



## 豪州与党の党首選を受けてターンブル氏が首相就任へ

- 豪州の与党自由党は9月14日に党首選挙を開催。マルコム・ターンブル氏がアボット首相に勝利し、新首相に就任へ。
- ターンブル氏は投資銀行幹部やIT企業創業などの経験を有し、今後は産業界や金融市場との対話に期待。
- 首相交代でも経済政策の大幅な政策変更は行われないとみられる。総選挙は2016年9月頃までに実施の見込み。
- 保守連合は上院では少数政党との協力が不可欠な状況。総選挙に向け、与党内部や野党との政策協調が課題に。

### 自由党の党首選でターンブル氏が勝利

豪州の与党自由党は9月14日夜、マルコム・ターンブル下院議員(通信相)の求めで急きょ党首選挙を開催し、54票対44票でターンブル氏がアボット首相に勝利しました。アボット首相は辞任し、15日にもターンブル氏が後任の首相に就任する見込みです。また、副党首はジュリー・ビショップ外相が続投し、スコット・モリソン社会サービス相が新財務相に就くとみられています。

### ターンブル政権の産業界・市場との対話に期待

豪州では2016年の総選挙を控え、アボット政権の支持率低迷から自由党内部で首相交代圧力が高まっています。ターンブル氏は野党時代の2008～2009年に自由党党首を務めており、2009年12月の党首選でアボット氏に僅差で敗れ党首の座を譲った経緯があります。

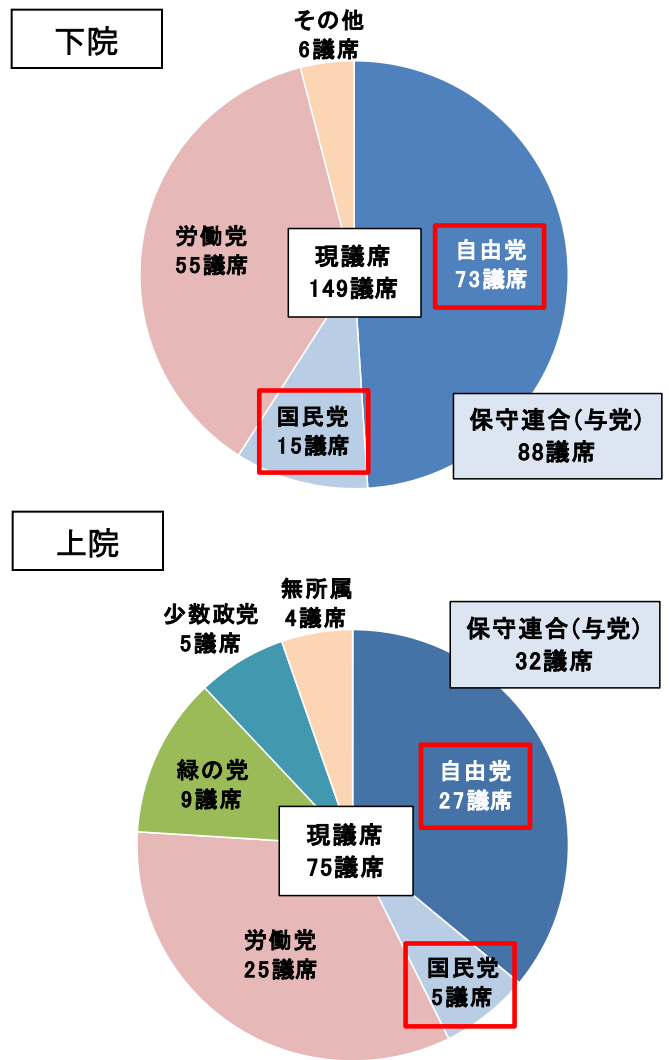
ターンブル氏は国会議員以前は、投資銀行(ゴールドマンサックス)幹部や、IT企業の共同創業者などの経験を有しており、産業界や金融市場との対話を通じて、政権への信認回復を図ることが期待されます。党首選の結果を受けた9月14～15日の豪ドル相場の反応は、小幅の豪ドル高となっています。

### 2016年9月頃までに総選挙実施の見込み

当面の経済政策の面では、ターンブル氏はアボット政権の政策を概ね踏襲し、大幅な政策変更は行われないとみられます。ターンブル氏は現政権の任期を全うする方針を示しており、2016年5月の政府予算案公表を経て、総選挙は2016年9月頃までに実施される見込みです。

現在、与党の保守連合は下院で過半数の議席を確保している一方、上院での法案通過には無所属議員や少数政党の協力が必要な状態にあります(図1)。2016年の総選挙に向けて、ターンブル政権にとっては与党内部や議会内での政策協調が大きな課題となりそうです。

図1:豪州の下院・上院の政党別議席数



(出所)豪州国会 (注)2015年9月15日時点

### 【ターンブル政権下での今後の注目スケジュール】

- 2016年5月:政府予算案公表
- 2016年9月頃まで:総選挙実施